

りようCaféのご案内

りようCafé Zoom

- 令和4年4月1日(金) 20時～22時
- 令和4年5月13日(金) 20時～22時



Zoomを使用してオンラインで開催します。

第1部(広報の部:前半の1時間)では、その月の船橋市のニュース、議会や市役所内でのトピックをご紹介します。第2部(広聴の部:後半の1時間)では、参加者の皆さんとざっくばらんに船橋市政に関して質疑や意見交換を行います。

途中入退室はいつでも可能。ご関心のある部分だけの参加もOKです。ご飯を食べながらでも、お酒を飲みながらでも、自由なスタイルでお気軽にご参加ください。ご参加希望の方はご一報いただければID等をお知らせいたします。たまには政治のこともしゃべらナイト!お待ちしております。

*日時等の変更の可能性があるため、石川りよう公式サイト、SNS等で必ずご確認ください。

プロフィール

【学歴】

栄光幼稚園、芝山西小学校、芝山中学校、八千代高校、立教大学法学部国際比較法学科、英国国立マンチェスター大学院、早稲田大学公共経営大学院

【職歴】

青年海外協力隊、国際連合インターン、開発コンサルタント、外務省(外交官)を経て、船橋市議会議員(現:広報委員長)

【資格など】

法学士、開発学修士、公共経営学修士、TOEFL(CBT) 257点(TOEIC 915点相当)、仏語検定3級、プロジェクトマネジメントスペシャリスト(PMS)、政策学校「一新塾」32期生、ビール検定2級、ふなばし市民大学学校平成26年度ボランティア入門学科



▲アンデルセン公園にて

連絡先

ご意見やご質問、ご要望を何でもお寄せください!

石川りよう公式サイト
<http://www.ishikawaryo.net>



もやっています。

発行者: 石川亮
住所: 船橋市芝山3-26-1
携帯電話: 080-6575-4711
固定電話: 047-463-2690
メール: info@ishikawaryo.net



この通信でご紹介できている活動内容は、ほんの一部です。詳細な内容やその他の活動は、石川りようのブログを是非ご覧ください。

石川りよう アメブロ



で検索! または、QRコードはこちら →



船橋市議会議員 無所属

石川りよう通信

Vol.41 討議資料

船橋市の令和4年度予算と注目事業

令和4年度の一般会計の予算規模は、2,304億4,000万円となり、前年度と比べて182億7,000万円の増となり、過去最大となりました。

個人所得や納税義務者数の増加、堅調に推移する企業収益により、個人・法人市民税において増収が見込まれるなど、市税収入全体では、前年度と比べて約46億円増の約1,025億円が見込まれています。

また、経済の成長による消費の回復が見込まれるため、地方消費税交付金で約13億円増の約144億円が見込まれる一方で、新型コロナウイルス感染症対策の補助金を計上したことなどにより、国からの支出金は約438億円、千葉県による支出金で約232億円が計上されています。

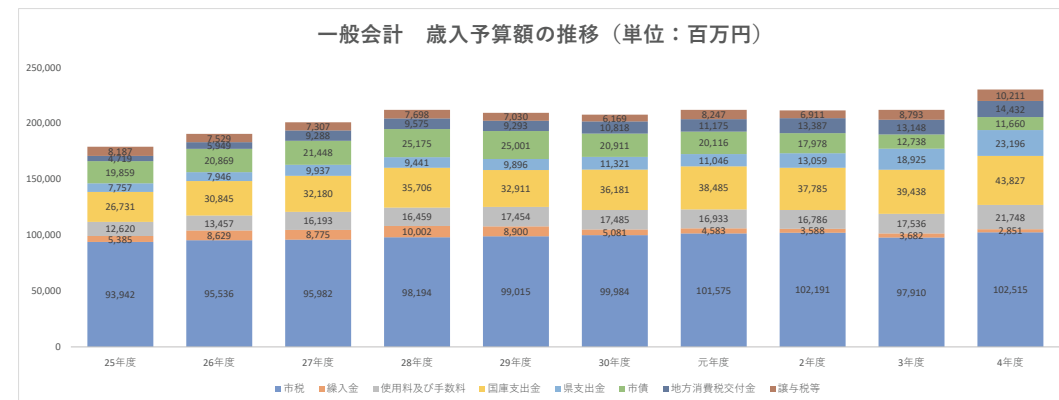
コロナ禍なのに歳入は増えるの?と驚きますが、景気の面では、コロナ禍の影響を受け

た分野は限定的で、飲食業や旅行業などが大きな打撃を受ける一方、グローバルに活躍している企業などでは業績の回復傾向が続いており、全体的には税収が増加しました。

また、財政面では、政府による事業者や家計に対するかつてない規模の支援と、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの自治体に対する支援があり、国からの補助金・支出金が大幅に増加しました。

しかし、それらは例外的な措置であり、今後も未来永劫続くものではありませんし、新型コロナの新たな変異株の登場や、危機的な国際情勢によるエネルギーや食料の高騰など、今後の景気の不安要素は多々あり、楽観視はできません。

次ページでは、令和4年度に予定されている注目事業をピックアップしています。



1 LINEを利用した道路通報システム

LINEを使って道路の不具合の情報を送り、補修対応を求めることができるようになります。



石川の提言

使い慣れている人が多いLINEを利用して、手軽に市役所に通報し、道路を直してもらえるのは良いこと。しかし、あくまで道路の不具合(穴や損傷など)のみの受け付けとのこと。信号機や横断歩道、カーブミラーの設置といった道路に関する要望の受け付けはもちろん、公園や下水道の不具合、不法投棄の通報など、その他様々な通報も受け付けるようにすべきだと思います。

2 ヤングケアラー実態調査

本来、大人が担うと想定されているような家事や家族の世話を日常的に行う子ども(ヤングケアラー)の実態を把握するための調査(アンケート)を、小学4年生から高校生までの子どもたちを対象に実施します。

石川の提言

ヤングケアラーに対するその後の支援体制の構築を検討するために、実態把握は大切です。しかし、アンケートによって、ネガティブなイメージのヤングケアラーであることを自認し、ショックを受けてしまう子どもたちへの即時的なケアが調査とセットで必要だと考えます。調査によって傷つく子を出さない対応をすることも行政の役割です。

3 客引き行為等防止条例

船橋、西船橋、津田沼の3駅周辺の繁華街における客引き行為等の防止を実施します。

石川の提言

客引き防止のために年間3千万円以上かけて警備会社に業務委託をしていますので、中途半端に実施するくらいならば税金がもったいないです。指導と勧告までしかこれまでに行ってこなかった結果、いまだに悪質な客引き行為は行われています。新年度こそ、条例に規定されたより強力な措置である(客引きをしている)店舗名の公表と過料(5万円)の徴収まで行うべきだと思います。



路上客引行為禁止
路上での客引き等の迷惑行為は全面禁止

4 児童相談所(児相)建設事業

令和8年度の開設に向けて市児相の整備を進めるため、令和4年度から5年度にかけて設計作業(基本設計と実施設計)を行います。

石川の提言

児相の大切な仕事の一つに児童虐待防止のための一時保護があります。問題が疑われる家庭に入り、保護者から子どもを保護する仕事であり、責任は重く大変な仕事です。児相という施設を作ればいいのではなく、そこで働く人材(専門職)を集める、育てることが最も大切です。市児相は150人規模の人員体制を想定しています。現在、日本中で児相の開設が一齐に進んでいる関係で、専門職の確保が難しくなっています。開設まであと5年もあるのではなく、5年しかないという危機感をもって、人材の募集と育成を進めてほしいと思います。



5 JR南船橋駅南口市有地活用事業

令和4年度は、市有地内に、道路や駅前広場、そして、電線共同溝の整備を進めます。

石川の提言

南船橋駅(若松)周辺は、この市有地活用事業のみならず、千葉ジェッツふなばしの新ホームタウン(仮称:LaLa arena TOKYO-BAY)の建設、船橋競馬場の大規模改修など、数年でさらに賑わいのある街に進化します。他方で、これまでも課題であった渋滞の問題がさらに深刻化し、住環境にも悪影響を与えてしまう懸念があります。市にできることは限られますが、道路計画の見直しや交通制限、人の動線の確保などの対策を新たに考えていく必要があります。



▲市有地活用事業イメージ図(変更の可能性あり)

LaLa arena TOKYO-BAYのイメージ図▶